

# 令和5年度 社会資本整備における 国の施策及び予算に関する提案・要望



令和4年11月



北海道・北海道議会

# 我が国の発展に貢献する 北海道の社会資本整備の推進

北海道は、豊かで美しい自然環境に恵まれ、広大な大地と海で育まれた良質な食を強みに我が国の食料供給を担うとともに、本道特有の歴史・文化や気候風土、高い再生可能エネルギーポテンシャルなどを有しており、こうした北海道ならではの独自性や優位性を活かしながら、将来にわたって持続可能な活力ある北海道の実現と我が国の発展への貢献をめざして取り組んでいます。

こうした中、新型コロナウイルス感染症流行の長期化による社会への影響が依然として続いているほか、急速な人口減少に伴う産業の担い手不足などにより、道民の暮らしや経済などの幅広い分野で、活力の一層の低下が懸念されています。

また、近年頻発・激甚化する自然災害や今後一斉に更新期を迎える施設の老朽化への対応、国際情勢の変化による物価高騰など社会資本整備を取り巻く環境は厳しい状況となっています。

道としては、このような状況を踏まえ、災害から命と暮らしを守る「防災・減災、国土強靱化」や安全・安心な社会資本を次世代へつなぐ「インフラメンテナンス」、地域の「稼ぐ力」の回復・強化を図り、道民の生活や社会活動を支える「持続可能な社会・経済の形成」の3つの柱を重点的に推進するとともに、その実施にあたっては「ゼロカーボン北海道」や「北海道 Society (ソサイエティ) 5.0」の実現に向けた取組を横断的に進め、限られた財源の中で社会資本整備の効果を最大限に発揮させるために必要な予算の確保を要望します。

つきましては、こうした本道の実情や取組などをご理解いただき、令和5年度の施策の推進や予算編成に当たっては、北海道の活性化、ひいては我が国の成長・発展に必要な事項について、特段の御配慮を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和4年11月

北海道議会議長 小畑 保則  
北海道知事 鈴木 直道

# 目 次

■重点要望事項	……	P1
■我が国への貢献	……	P2
■防災・減災、国土強靱化	……	P3
◎防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の推進		
◎流域治水の推進		
◎災害に強い国土幹線ネットワークの機能確保		
◎災害に強いまちづくりの推進		
■インフラメンテナンス	……	P7
◎老朽化対策予算の確実な確保		
◎長寿命化や維持管理に係る制度の創設や財政支援の充実・強化		
■持続可能な社会・経済の形成	……	P9
◎高規格道路等ネットワークの整備促進		
◎除排雪等に係る財政支援の充実・強化		
◎地域の特性に応じた魅力的なまちづくりの推進		
■ゼロカーボン北海道の実現	……	P13
◎住宅・建築物の脱炭素化の推進		
◎環境負荷の少ない交通・物流基盤の構築		
◎吸収源対策と気候変動の適応に関する取組の推進		
■北海道Society5.0の実現	……	P15
◎建設現場における新技術の活用による生産性の向上		
◎道路除雪における技術開発の推進		
◎施設管理や災害時におけるデジタル化の推進		
■施策や制度に関する要望	……	P17

## [国土交通省部局別要望事項一覧]

令和5年度 社会資本整備における 国の施策及び予算に関する提案・要望	総 合 政 策 局	・ 不 建 設 動 経 済 局 産	都 市 局	・ 水 国 土 保 全 局 理	道 路 局	住 宅 局	北 海 道 局
■重点要望事項 P1							
■我が国への貢献 P2							
■防災・減災、国土強靱化 P3~P6							
◎流域治水の推進				○			○
◎災害に強い国土幹線ネットワークの機能確保					○		○
◎災害に強いまちづくりの推進		○	○			○	○
■インフラメンテナンス P7~P8							
◎老朽化対策予算の確実な確保			○	○	○	○	○
◎長寿命化や維持管理に係る制度の創設や財政支援の充実強化			○	○	○	○	○
■持続可能な社会・経済の形成 P9~P12							
◎高規格道路等ネットワークの整備促進					○		○
◎除排雪等に係る財政支援の充実・強化					○		○
◎地域の特性に応じた魅力的なまちづくり			○		○	○	○
■ゼロカーボン北海道の実現 P13~P14							
◎住宅・建築物の脱炭素化の推進						○	○
◎環境負荷の少ない交通・物流基盤の構築					○		○
◎吸収源対策と気候変動の適応に関する取組の推進				○			○
■北海道Society5.0の実現 P15~P16							
◎建設現場における新技術の活用による生産性の向上	○						○
◎道路除雪における技術開発の推進	○				○		○
◎施設管理や災害時におけるデジタル化の推進	○			○			○
■施策や制度に関する要望 P17~P20		○	○	○	○	○	○

# 重点要望事項

## ■北海道開発予算等の総額確保

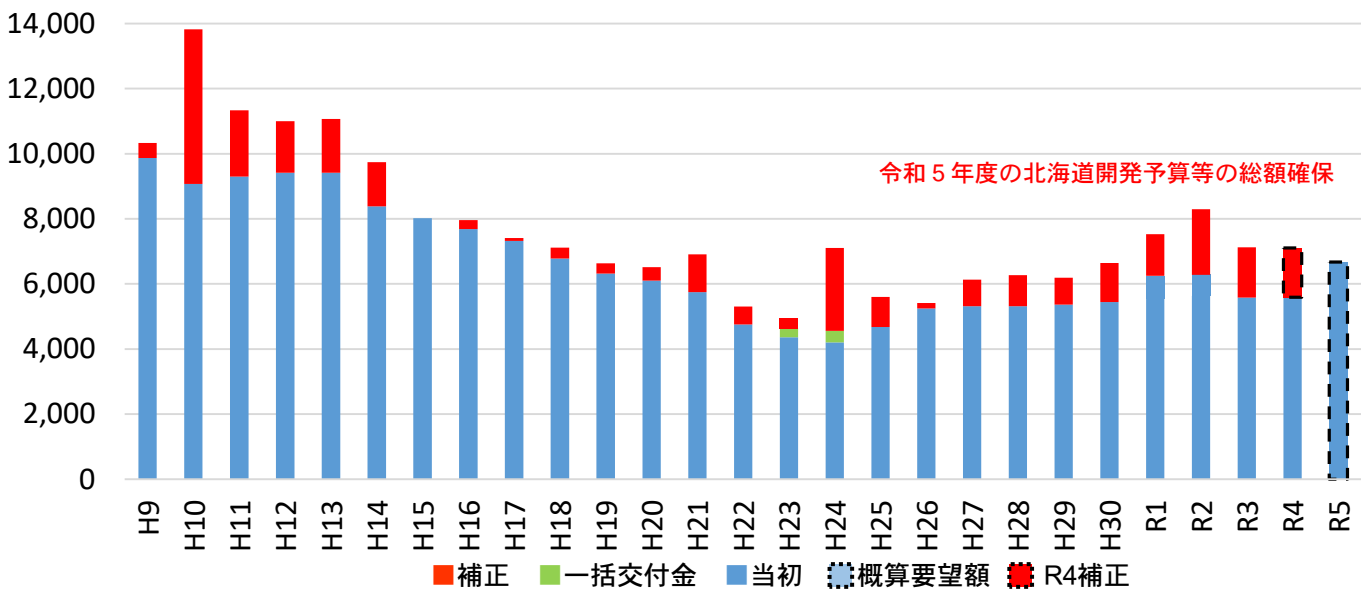
道民の命と暮らしを守る北海道の強靱化、持続可能な社会・経済を支える交通・物流ネットワークの強化などの社会資本整備を着実に実施できるよう、令和5年度の北海道開発予算等について総額を確保すること。

## ■防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の推進

「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を着実に推進するための十分な予算を継続的に確保するとともに、「5か年加速化対策」後も、継続的・安定的に国土強靱化の取組を進めていくこと。

### ●北海道開発事業費の推移（国費）

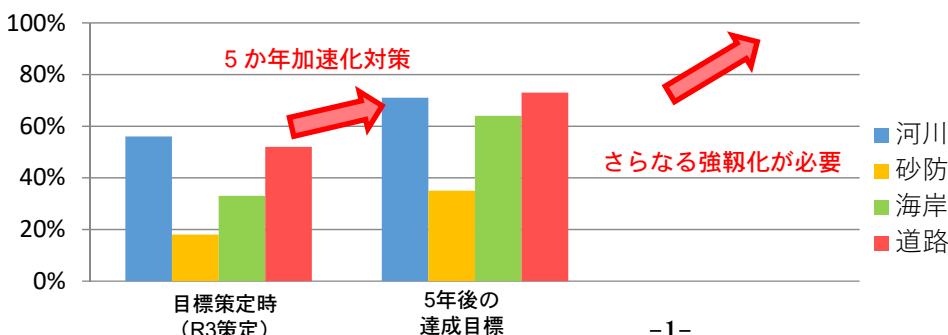
（単位：億円）



※令和元年度、令和2年度の臨時・特別の措置分については、当初予算に含んでいる。

### ●「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に関する北海道の中長期目標の達成率

中長期的かつ明確な見通しの下、継続的・安定的に国土強靱化の取組を進めていくことが重要



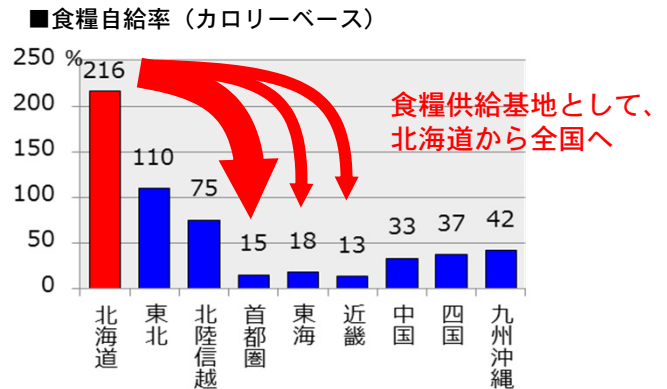
分野	主な対策内容
河川	河道掘削、堤防整備、遊水地の整備等
砂防	砂防えん堤の整備、地すべり対策施設の整備
海岸	堤防高を確保するための対策や消波施設の整備等
道路	橋梁、トンネル、道路付属物等の老朽化対策



# 我が国への貢献

## ◆食料安全保障の強化に貢献する北海道

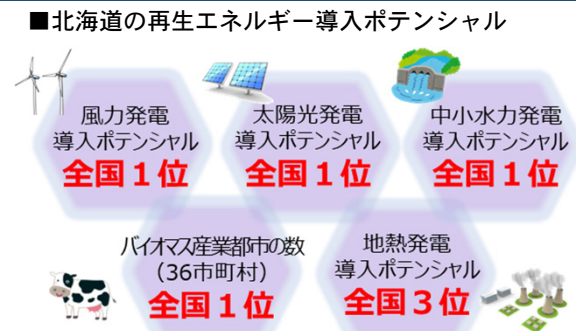
北海道は、我が国最大の食料供給地であり、「食料自給率向上」および政府が掲げる「2030年までに農水産物・食品の輸出額5兆円」といった輸出拡大戦略の実現ならびに我が国の食料安全保障の強化に貢献します。



【出典：2019年度（概算値）の都道府県別食料自給率（農林水産省）】

## ◆2050年カーボンニュートラルの実現に貢献する北海道

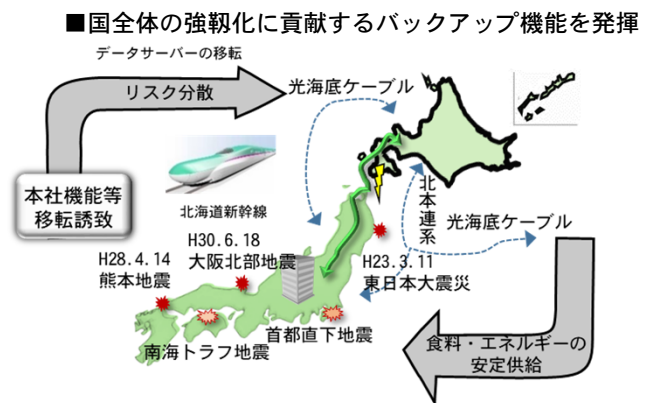
豊富な再生可能エネルギーや森林吸収量などの最大限の活用、積雪寒冷地ならではの環境イノベーションなどの北海道の強みを発揮し、2050年カーボンニュートラルの実現に貢献します。



【出典：再生可能エネルギー情報提供システム（REPOS）（1.0版）2020年12月修正版（環境省）】

## ◆道民の命を守り、国全体の強靱化に貢献 - 北海道強靱化計画

自然災害に対する北海道自らの脆弱性を克服し、道民の命を守るとともに、地域間のネットワークを基本としたバックアップ体制を構築し、国全体の強靱化に貢献します。



## ◆観光立国の実現に貢献する北海道

新型コロナウイルスの感染症の影響により、北海道への観光客が減っているものの、広大な自然や密になりにくいアウトドア環境などの優位性や、多くの観光資源を有しており、日本を代表する観光拠点として観光立国の実現に貢献します。

### ■観光立国・北海道（豊富な観光資源）



ニセコエリア スキー場



アイヌ古式舞踊（ウポポイ）